

## 助成事業実施報告書

団体名：特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

代表者・役職名

理事長 前島征武



### 1. 助成プロジェクト名

子どもに伝える自然保護指導者づくり

### 2. 実施団体の概要

2001年、西恋ヶ窪の地に農家の相続税負担が生じ、山林の開発計画が起りました。私有地でしたが、子どもの遊び場であり、自然林の状態で近隣者から親しまれ、それを子孫に残そうと公有化と活用に本会が社会貢献をめざして設立しました。

活用には、安心・安全のためや知識向上に資格者の養成が必要となり、NEALインストラクター受講の『演習』が今回の目的です。当会の会員数は550名で内、委員60名です。

### 3. プロジェクトの目的とその背景

国分寺市の中央に位置します西恋ヶ窪緑地は、通称エックス山と称し、住宅街に囲まれた武蔵野の雑木林が子どもの遊び場であり、水源涵養林、生物多様性保全、防火林、憩いの場、野鳥の森など多様な価値があります。それを子孫に残そうと、自然体験活動推進協議会（CONE）に加入し、『森の教室指導者養成講座』認証を得て、子どもたちが安心・安全に味わえるよう指導者養成を行い、当地の森のほか近隣小学校の総合学習の講師を引き受け、かつ、その講師の資格学習と共に指導者づくりをめざした目的です。

### 4. プロジェクトの内容

(1) 毎月第2月曜日、午前9時30分から午後4時の間、実践野外講座を行います。

(2) 予行（下見）実践後は、本番実践に一般受講者の参加に30名以上の登録者を得て、実践者が、『演習』者となり、源原重行先生を迎え、5月から11月間に6回を開催しました。

(3) 当『演習』は、実施区域を5～6区を設定し、1人1区画、約1時間の実践的講師役を実施しました。この実践者は、全国体験活動指導者認定委員会が認めるNEALインストラクター資格取得に必要とします『インストラクター資格』演習の単位に認められています。

(4) 『演習』は、資料づくり、案内役、安全誘導、受講者誘導、予行（下見）実践も含まれます。

### 5. プロジェクトの実施で得られた『結果』『成果』『社会的な変化』『効果』など

#### (1) 結果

当開催によって6回の実践講座（演習講座）が累計150名の受講者と、15名の『演習者』が達成できました。

#### (2) 成果

受講者は、特に植物の観察を深め、動物との関係など環境影響を学ぶことができました。かつ、演習者は、全国体験活動指導者認定委員会が認証する『単位』を累計15名に得ることができました。

#### (3) 社会的変化

受講者は各地で観察会、学習会、体験活動等に携る方々であり、当『指導者づくり』助成事業によって、興味と共に幅広い知識が得ることができました。かつ、インストラクター資格をめざした『演習』の実践をみて、知識の刺激を与えたことは、多摩地域で活躍する方々への社会的変化の一端となりました。

#### (4) 効果

当演習者は、近隣小学校から依頼の総合学習も担っていますので、より実践的な自信ある講師を務めることができます。かつ、「生物多様性の価値」「地域の種の保全」「自然を愛でる心のもち主」の人材づくりが担えたとおもいます。

## 6. プロジェクト実施にあたって課題、今後の展望

- (1) 本会の当事業は、子どもたちの森の自然塾と近隣小学校総合学習支援の指導者養成にあたります。めざすことは、そのフィールドを主体に通称エックス山の自然保全と子孫に自然林保全がねらいです。  
だが、公有化を図ることができた森は、行政の管理区域となり、その意識の違いに年々と高まりを感じます。その第一は、森の管理手法にあります。
- (2) 行政との森の管理手法の相違  
森の管理について行政との違いは、森の隣接者の日影や落葉の迷惑対策と、生物多様性認識に大きな違いがあります。また、近年は地震対策や集中豪雨対策には、森の自然林（水源涵養林）活用にも大きな認識の違いがあります。
- (3) この様な課題をかかえながら、『森の自然塾』として多くの子どもを迎え、かつ、ひとりでも多くの仲間づくりに展望を見出したいと願っています。

## 7. 参考資料

別紙『プロジェクト内容報告書』

